

平成22年1月

各 位

放射線障害防止中央協議会
会 長 佐々木 康 人

平成21年度 放射線安全管理研修会のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、近年、放射性同位元素や放射線発生装置の利用は医療、工業、農業、各種試験研究などの広範囲な分野にわたり、その利用形態も年々多様化し産業経済の発展及び国民福祉の向上に貢献していることは誠にご同慶の至りです。一方、その利用分野が広がるにつれて、放射性同位元素等の取扱いに係わる安全管理は社会的にも益々重要視されているところです。

当協議会は、放射性同位元素等を取扱う者の認識を高め、安全管理を徹底し、放射線障害の発生を未然に防止するよう適切な対策の検討・推進をしていくことを目的に、関係機関が集まり、協力して自主的に活動する機関として昭和49年に設立されました。ご案内の研修会はその一環として開催するものです。

今回の研修会は、(財)原子力安全技術センターの共催及び(社)日本アイソトープ協会放射線取扱主任者部会の協賛により開催するもので、国の担当官による最近の放射線安全行政の動向や放射線安全管理の専門家による講演並びに、放射線を利用した量子生命科学(量子ビームを生命科学やバイオテクノロジー分野、先進的な医療分野に利用する研究分野)や日本で開発され先進医療に認定された重粒子線がん治療の研究と治療に携わっている専門家を講師に迎え最新の研究成果等についての講演を予定しております。詳細は開催要領をご参照ください。

本研修会の内容は、放射性同位元素及び放射線発生装置等取扱事業所の安全管理に携わる皆様にとって有益な情報を得ることのできる必須の内容と考えております。

上記趣旨をご理解頂き、関係各位のご参加方につき特段のご配慮をお願い申し上げます。

敬具

平成21年度 放射線安全管理研修会 開催要領 (大阪会場)

主催：放射線障害防止中央協議会
共催：(財)原子力安全技術センター
協賛：(社)日本アイソトープ協会放射線取扱主任者部会

開催日時・場所

大阪会場：平成22年2月25日(木) 10:00 ~ 16:30
大阪科学技術センター(8階 中ホール)(別図1)

プログラム内容

- | | |
|-------------------------------------------------------------------------------------|---------------|
| 開会 | 10:00 ~ 10:05 |
| 1. 最近の放射線安全行政の動向及び
放射線障害防止法の施行状況について
講師：文部科学省 科学技術・学術政策局 原子力安全課 放射線規制室 | 10:05 ~ 11:20 |
| 2. 放射線管理もコンプライアンスからリスクマネジメントへ
講師：吉田 昌弘 (財)原子力安全技術センター 企画部次長 | 11:20 ~ 12:00 |
| (昼休み 60分) | |
| 3. 量子生命科学が拓く新しい可能性
量子ビームで、みる、つくる、なおす
講師：斉藤 公明(独)日本原子力研究開発機構 放射線影響解析研究グループリーダー | 13:00 ~ 14:00 |
| (休憩 15分) | |
| 4. 重粒子線がん治療の普及のために
臨床経験からみたメリット
講師：辻 比呂志
(独)放射線医学総合研究所 重粒子医科学センター 第三治療室長 | 14:15 ~ 15:15 |
| (休憩 15分) | |
| 5. 加速器、原子核物理学の最前線
元素がどうやってつくられたかは、わかる? 星のかけらの私たち
講師：谷畑 勇夫 国立大学法人 大阪大学教授 | 15:30 ~ 16:30 |

(注)都合により講師、演題等に変更が生じる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

平成21年度 放射線安全管理研修会 開催要領 (東京会場)

主催：放射線障害防止中央協議会
共催：(財)原子力安全技術センター
協賛：(社)日本アイソトープ協会放射線取扱主任者部会

開催日時・場所

東京会場：平成22年3月5日(金) 10:00 ~ 16:30
文京シビックホール(小ホール)(別図2)

プログラム内容

- | | |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|
| 開会 | 10:00 ~ 10:05 |
| 1. 最近の放射線安全行政の動向及び
放射線障害防止法の施行状況について
講師：文部科学省 科学技術・学術政策局 原子力安全課 放射線規制室 | 10:05 ~ 11:20 |
| 2. 放射線管理もコンプライアンスからリスクマネジメントへ
講師：吉田 昌弘 (財)原子力安全技術センター 企画部次長 | 11:20 ~ 12:00 |
| (昼休み 60分) | |
| 3. 量子生命科学が拓く新しい可能性
量子ビームで、みる、つくる、なおす
講師：斉藤 公明(独)日本原子力研究開発機構 放射線影響解析研究グループリーダー | 13:00 ~ 14:00 |
| (休憩 15分) | |
| 4. がん治療の最前線 | |
| (1)重粒子線がん治療の普及のために
- 普及型重粒子線がん治療装置と次世代照射システムの開発 -
講師：野田 耕治
(独)放射線医学総合研究所 重粒子医科学センター 物理工学部部長 | 14:15 ~ 15:15 |
| (休憩 15分) | |
| (2)放射性同位元素で"診て"、"治す"
- 核医学検査と核医学治療 -
講師：遠藤 啓吾 国立大学法人 群馬大学医学部教授 | 15:30 ~ 16:30 |

(注)都合により講師、演題等に変更が生じる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

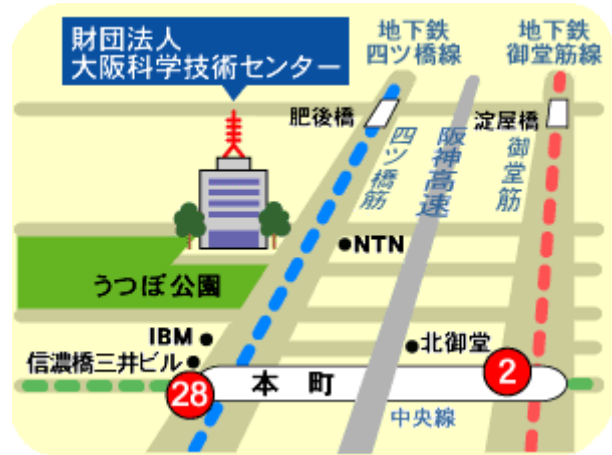
開催場所

(別図1)

大阪会場：大阪科学技術センター(8階 中ホール)
〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4

【最寄り駅】

- ・地下鉄 四つ橋線 本町駅
(28番出口より徒歩5分)
- ・地下鉄 御堂筋線 本町駅
(2番出口より徒歩8分)

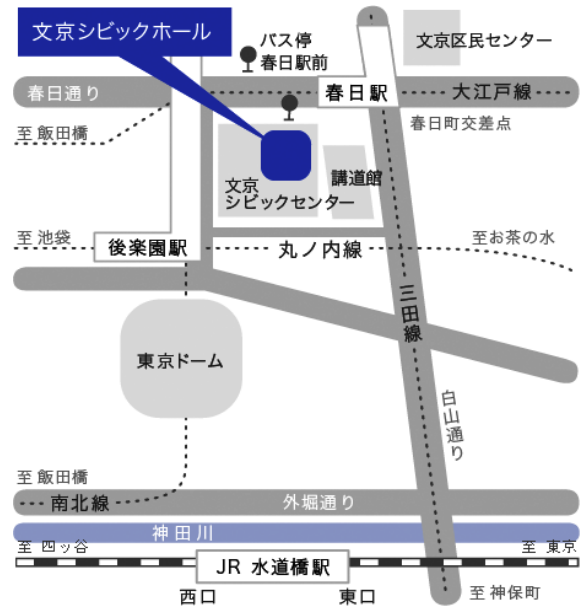


(別図2)

東京会場：文京シビックホール(小ホール)
〒112-0003 東京都文京区春日1-16-21

【最寄り駅】

- ・東京メトロ丸の内線 後楽園駅
(4b又は5番出口徒歩3分)
- ・東京メトロ南北線 後楽園駅
(5番出口徒歩3分)
- ・都営地下鉄三田線 春日駅
- ・都営大江戸線 春日駅(文京シビックセンター前)
文京シビックセンター連絡通路(徒歩3分)
- ・JR中央・総武線水道橋駅
(徒歩10分)



- ・受講料：10,000円(テキスト代を含む、消費税込み、当日会場で申し受けます。)
(但し、日本アイソトープ協会放射線取扱主任者部会会員の方は8,000円となりますので申込書の会員番号等欄に会員番号を明記してお申し込みください。)

- ・申込先：同封の申込用紙により郵送又はFAXにてお申し込み下さい。

〒112-8604 東京都文京区白山5-1-3-101
東京富山会館ビル3階 放射線障害防止中央協議会
FAX 03-5804-8485、電話03-5804-8484